

「松下4型」専用端末機をご利用のお客さま

【変更作業】

1. 通常使用されているFDをセットし、電源を入れてください。

2. メニュー画面より、「41 自動照会予約登録」を選択してください。

＜泉州銀行ファームバンキングサービス＞		
[一括データ伝送サービス]		[ANSERサービス]
11	総合振込サービス	31 取引照会、資金移動サービス
12	給与振込サービス	41 自動照会予約登録[実行 NO]
13	賞与振込サービス	42 ワンタッチ照会
14	口座振替請求サービス	44 簡単資金移動事前登録
		45 カンタン資金移動
21	口座振替処理結果	
[事前登録業務]		
91	口座事前登録	93 はじめての方へ
		00 業務終了
92	為替手数料登録	01 バックアップ

3. ワンタッチ照会で利用する口座が登録されているので、「確認」を押し旧泉州銀行の口座情報を表示してください。

4. ※変更前に登録内容を [印刷] されるか、メモを取ってください。

「前項目」、「次項目」を押し、「銀行コード」、「科目・口座番号」を変更してください。

自動照会予約登録	
サービスコード	10 残高照会 (当日/前日/前月末)
銀行コード	0160 予約時刻 (時分)
支店番号	001 取引番号 (取引再照会)
科目・口座番号	201234567 受付番号 (振込振替照会)
加入者番号	暗証番号
	コール先 (センタTEL) 0663457733
次データを入力する場合は「確認」キー、終了する場合「入力終了」キーを押しください。	
[全消][検索][挿入][次項]	

＜変更内容＞

		変更前	変更後
銀行コード		0160	0161
科目・口座番号		科目コード (2桁) + 口座番号 (7桁) の9桁	科目コード (1桁) + 口座番号 (7桁) の8桁
科目コード	普通	00 (2桁)	2 (1桁)
	当座	20 (2桁)	1 (1桁)

※口座番号が7桁未満の時は口座番号の前に「0」をつけて7桁にあわせてください。

例) 科目：普通預金 口座番号：0012345

変更前 000012345 (9桁)

変更後 20012345 (8桁)

5. 引き続き利用口座情報を変更される場合は[確認]を押してください。
6. すべて変更されましたら、「入力終了」を押してください。
7. 必ず「1 プリントする」を選択し、旧泉州銀行の口座情報が変更されているか確認を行ってください。

プリント選択 <input checked="" type="radio"/> 1 プリントする <input type="radio"/> 9 プリントしない
--

8. プリント開始と同時にメインメニューに戻ります。

【バックアップ処理】（ご注意ください）

「銀行コード」「科目・口座番号」の変更が終了しましたら、バックアップ処理をお願いします。バックアップ処理は、「コピー元FD」及び「コピー先FD」を交互に差し替えて処理を行いますので、セット間違いの無いよう十分ご注意願います。

1. 「01 バックアップ」を選択してください。

<泉州銀行ファームバンキングサービス>		
[一括データ伝送サービス]		[ANSERサービス]
11 総合振込サービス		31 取引照会、資金移動サービス
12 給与振込サービス		41 自動照会予約登録[実行 NO]
13 賞与振込サービス		42 ワンタッチ照会
14 口座振替請求サービス		44 簡単資金移動事前登録
		45 カンタン資金移動
21 口座振替処理結果		
[事前登録業務]		
91 口座事前登録	93 はじめての方へ	00 業務終了
92 為替手数料登録		<input checked="" type="radio"/> 01 バックアップ

2. 「1 YES」を選択してください。

01 バックアップ プリント中で無いことを確認して下さい。よろしいですか？ <input checked="" type="radio"/> 1 YES <input type="radio"/> 9 NO	ご希望の番号をお選び下さい。
--	----------------

3. 「1 バックアップ実行」を選択してください。

§ 登録した内容を予備のフロッピーディスクにコピーして保存します。 <input checked="" type="radio"/> 1 バックアップ実行（全データファイルをコピーします。） <input type="radio"/> 0 終了（業務プログラムへ）
ご希望の番号をお選び下さい。
≪ご注意≫フロッピーディスクアクセス中に、フロッピーディスクを抜いたり電源を切ったりしないで下さい。大切なデータが壊れたり、故障の原因となる恐れがあります。

4. FDアクセス終了後にコピー元FD（内容変更したFD）を本体から抜き取り、FD裏面の右下側にある、黒いボタンを下にさげて書き込み禁止の状態にしてください。

5. コピー元FD（内容変更したFD）を再セットし、「確認」を押してください。

[コピー元]のフロッピーを<書込禁止>にしてセットして下さい。
準備完了ならば「確認」キーを押して下さい。

中止するときは「リセット」キーを押して下さい。

1回目 データ（KA001.DAT）を読み込み中です。
コピー元アクセス中

6. コピー先FD（控えFD）裏面・右下側の黒いボタンを上にあげて、書き込み可能な状態にして、本体にセットし、「確認」を押してください。

コピー先のフロッピーを<書込可能>にしてセットして下さい。
準備完了ならば「確認」キーを押して下さい。
中止する時は「リセット」キーを押して下さい。

1回目 データ（KA001.DAT）をコピー中です。
コピー先アクセス中

7. バックアップ終了後、「●個のデータコピーをパスしました。」が0個であればコピー元FDを書き込み可能な状態に戻し、コピー先FDと本体に入れ替え「確認」を押してください。数字が表示された場合、コピーされなかったデータが存在しますので、「確認」を押した後、最初からやり直してください。

※※個のデータコピーを完了しました。
×個のデータコピーをパスしました。

「確認」キーを押して下さい。
《コピー終了》コピー元のフロッピーディスク<書込可能>に戻して下さい。

8. 「0 終了」を選択してください。

§登録した内容を予備のフロッピーディスクにコピーして保存します。

- 1 バックアップ実行
- 0 終了（業務プログラムへ）

ご希望の番号をお選び下さい。

《ご注意》フロッピーディスクアクセス中に、フロッピーディスクを抜いたり電源を切ったりしないで下さい。大切なデータが壊れたり、故障の原因となる恐れがあります。

9. 日付時刻の確認画面が表示されるので、「確認」を押してください。

10. メインメニューが表示されるので、「00 業務終了」を選択してください。

11. 「業務が終了しました。」の表示を確認後、FDを取り出し、電源を切ってください。